

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【見沼小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	【学習上の課題】 漢字の読み書きや加減乗除の計算等、基礎・基本の定着に課題がみられる。 【指導上の課題】 授業時間内だけでは、児童の反復・習熟の時間の十分な確保が難しい。	⇒ 基礎・基本の定着を図るために、業前活動において「スタディタイム」を設定し、「ドリルパーク」や「スタディクラブ」等を活用したモジュール学習を行っていく【週に1~2回実施】。さらに、「漢字・計算ドリル」と「ドリルパーク」や「スタディサプリ」を併用して家庭学習に取り組めるようにし、家庭でも基礎・基本の定着を図る【週に3回以上実施】。
思考・判断・表現	【学習上の課題】 一定量以上の文章からの情報の読み取りやまとめ、発信をすること等に課題がみられる。 【指導上の課題】 児童が課題に対して必要感をもって活動することができるようするための支援が難しい。	⇒ 家庭学習等において、「ドリルパーク」を活用し、読むことや書くことへの苦手意識軽減を図る【週2回以上】。また、PBL授業やプログラミング教育内で、児童が主体的に学習課題に学び向き合えるようにするとともに、情報のまとめ方や発信方法を身に付けられるような活動を取り入れる【R6さいたま市学習状況調査「学校の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」で肯定的回答90%以上】。

全国学力・学習状況調査
<小6・中3>(4月~5月)

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	

調査結果分析(7~8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現	中間評価(9月) 目標・策の見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)